

女性消防士が大活躍！！

ご存知でしたか？ 消防は女性が活躍できる職場なんです。



佐々木友子
(平成19年4月採用)
平成27年4月から救急救命士

小学生の頃に大怪我をした際、救急車に初めて乗りました。その時の救急隊の印象が強く残り、やりがいのある仕事に就きたいと思い始めたのがきっかけで消防士を選びました。救急救命士を目指したのは、救命士の上司と接していく中で、豊富な知識と傷病者への適切な接遇、緊迫した中での冷静な判断力などに感銘を受けたからです。

恥ずかしい話ですが、消防は火災が無い時は何をしているか全く知りませんでした。職に就き消防士の印象がガラッと変わりました。時間があれば火災を想定した訓練、消火栓の点検、地理調査など行っており、署にいる時間が少なくずっと動き回っているように感じ、1日が早く過ぎて行ったように思います。



勤務は24時間の交代勤務で寝食を共にするため多少の不安はありましたが、先輩や同僚のサポートが沢山あり、また色々と相談に乗っていただき、安心して仕事ができるようになりました。



体力、筋力では流石に男性に勝てませんが、そのため、女性や子供への対応は率先して行うようにしています。救急現場で「女性の救急隊員がいて安心しました。」と言ってもらえることもあり、この仕事にやりがいを感じています。

まだ現場経験も少ないですが、女性が必要とされる場面では進んで処置・接遇を行っていき、自信をもって「女性消防士が助けに来ました」と言えるように頑張ります！！

「母になるなら流山」・「子育てにやさしいまち流山」

の消防士になりましょう！！



流山消防マスコットキャラクター
「たかみちゃん」